

研究課題番号	5-2103
研究課題名	大気中マイクロプラスチックの実態解明と健康影響評価
研究実施期間	2021 年度～2023 年度
研究機関名	早稲田大学
研究代表者名	大河内博

1. 委員の指摘及び提言概要

未解明の点が多い大気中マイクロプラスチック（AMPs）の観測、動態予測、呼吸器系への影響と網羅的な課題を設定し、多数の貴重な成果が得られている。大変精力的に研究がなされてきた点は高く評価されるが、AMPs の定義、測定方法、健康影響、今後のモニタリング、制御等について研究の道筋が見えにくいように感じられたこと、また、各実験条件等に関しても明瞭でないところが見受けられたことから、課題全体で統一感のある条件整理が望まれる。健康影響評価においては、もう少し厳密な実験が必要であり、結果解釈とまとめの表現方法にも注意を払う必要があるように思われる。今後の環境行政にどのような貢献ができるのか、よりクリアになることが期待される。

2. 採点結果

評価ランク：A